

第14回 京都労働経済活力会議確認事項

現状と課題

- ◇府内の有効求人倍率は、本年5月以降1.5倍を超える、業種・地域を問わず人手不足が深刻化しており、少子高齢化で将来にわたり労働力人口が減少する中、雇用施策は人づくり、人材確保対策に重点をおくことが必要
- ◇不本意非正規労働者数及び割合は減少傾向にあるが、希望する者の正規雇用化や特に非正規率の高い観光関連産業における正規雇用化が必要
- ◇働くことの意義を学ぶなど、子どもの頃からの職業観の醸成、職場定着に向けた支援が必要
- ◇「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく女性活躍推進と出産、育児、介護等による離職防止のための職場環境整備が必要

確認事項

【取組の方向】

- ① オール京都で働き方改革を進め、人づくり・人材確保に取り組むことで、一人ひとりの心豊かで文化的な生活を実現し、京都企業の成長を強力に支援する。
- ② 多様で柔軟な働き方を推進するとともに、女性、若者、障害者、高齢者、外国人等多様な働き手を支援する。

確認事項の実現に向けて

【施策】中小企業の人づくり、人材確保対策の強化

- (1) **人づくりの強化**
 - ・オール京都で人づくりを進めるため、経済関係団体と連携し、人づくりの機能を強化
 - ・国・府による雇用対策全般に関する協定を締結し、能力開発から就職・定着までの支援体制を強化し、若者、女性、高齢者など多様な働き手が各自の能力を発揮できる社会の実現に向け、企業ニーズ、求職者ニーズに応じた人材育成を推進
 - ・企業、家庭、地域、学校が一丸となり働くことの意義を教えるキャリア教育の実践
 - ・大学生等を対象とした、有償・無償型、短期、課題解決型、交流型等多様なニーズに対応できるインターンシップ事業を実施
 - ・新卒離職後のフォローアップも含めた京都ジョブパークでの人材育成・定着支援の強化
- (2) **人を大切にする京都ならではの働き方改革の推進と「生活の中の文化」の浸透**
 - ・多様な働き方の導入促進、仕事と個人の生活や家庭生活の両立に加え、「地域の絆」や「生活の中の文化」などを再認識することで、心豊かな生活を送ることができるワーク・ライフ・バランスの推進
- (3) **京都の企業へ人を呼び込む仕組みづくり**
 - ・京都企業の魅力を様々な形で発信する公民連携した専門チームを創設し、首都圏等大都市圏へのアプローチ強化
 - ・首都圏からのインターンシップによる観光関連産業の魅力発信
 - ・大学と就職支援協定を締結し、京都企業への就職のための支援体制を強化

- (4) **高い非正規率、社会的ニーズが高まっている分野における担い手確保**
- ・非正規率の高い観光関連産業等の正規雇用化と労働生産性の向上を推進
 - ・「福祉の星」事業や「介護の日」記念事業などにより、介護職・保育職の魅力発信強化
 - ・建設工事の適切な賃金水準や待遇・就労環境改善などにより建設業等における担い手確保を支援
- (5) **ブラック企業・ブラックバイトの根絶、長時間労働のは正等に向けた取組**
- ・高校生、大学生へのワーカルールの周知、啓発や労働相談の充実
 - ・京都労働局における違法な長時間労働のは正等の監督指導の徹底
 - ・企業の生産性向上の取組や就労環境改善等の支援による、長時間労働削減、非正規労働者の待遇改善等
- (6) **多様な働き手への支援**
- ① **働く女性への支援**
- ・京都ウイメンズベースにおいて女性活躍推進に向けた多様な働き方を支援
 - ・中小企業が一般事業主行動計画を策定する中で女性の採用、育成、登用等を推進する取組を支援
 - ・妊娠、出産、育児休業等に関するハラスメント防止のための啓発
- ② **若者の就職及び職場定着への支援**
- ・地域若者サポートステーションやNPO団体等と連携して就職の難しいニートやひきこもり等の就労支援
 - ・就労・奨学金返済一体型支援事業の普及
- ③ **障害者の就職及び職場定着への支援**
- ・法定雇用率引上げに伴い、企業に対する支援を強化
 - ・多様な障害特性に対応した就労支援の強化及び定着を支援
 - ・精神障害者の新たな就労の場の創出や支援の仕組みを構築
- ④ **高齢者が生き生きと働き続けるための支援**
- ・高齢者の就労促進の実施及び生涯現役支援窓口における重点支援
 - ・企業OB人材と中小企業とのマッチング支援
- ⑤ **留学生への就職支援**
- ・京の留学生支援センターにおける京都企業への就職マッチング
 - ・「留学生向け有給インターンシップ事業」の推進
- ⑥ **生活保護受給者・生活困窮者の就労支援**
- ・福祉事務所とハローワークが一体的に就労支援を行う「福祉・就労支援コーナー」の取組や複合的な課題を抱える生活困窮者等への支援の強化
- 【京都ジョブパークの進化等】**
- ・公労使が一体となった新たな京都モデル（アクティブ・ジョブパーク）の構築で企業の人材確保対策を強力に支援
 - ・京都ジョブパークの企業情報を活用し、企業ニーズに迅速・的確に対応し、人材確保支援システムを構築
 - ・京都市わかもの就職支援センターと連携し、WEBサイト「京のまち企業訪問」などによる“人を大切にする企業”的魅力発信強化と合同企業説明会等によるマッチング支援
 - ・中小企業や働く人が、国・府・市のサービスを、各窓口においてワンストップで受けられる体制を構築